

2025年5月21日

東北経済産業局

炊き出しネットワークアプリの公開について

～地域×飲食×災害でバックキャスト型の DX を創出～

東北経済産業局は、(以下、当局)は、デジタル・トランスフォーメーション(以下、DX)の試行的な取組として、宮城県内の飲食業等からなる「宮城県飲食業経営審議会(以下、審議会)」と連携し、開発した炊き出しネットワークアプリを公開します。

1. 課題と目的

地域における DX 推進に係る各種施策は、各行政機関において多く展開されていますが、デジタル技術が先行し、開発に膨大な時間や費用がかかるケースや、業務等のデジタル化は増進するものの、トランスフォーメーション(新しい価値や市場の創造など)に繋がらないケースなども散見されます。

当局は、民間団体等との連携により、地域に対して新しい価値を提供し得る企画を生み出し、この企画に対して最小限のデジタル化を行うことで早期に社会実装する、バックキャスト型の DX 事業を試行的に実施しています。

2. 概要

昨年来、宮城県飲食業経営審議会、学校法人滋慶学園仙台デザイン&テクノロジー専門学校及び大衡村と連携し、「地域飲食 DX ネットワーク勉強会」において、災害時における地域飲食店と自治体等間の連携に役立つネットワーク及び基本アプリを検討してきました。

参考:東北経済産業局「地域飲食 DX ネットワーク勉強会の発足について」

URL: https://www.tohoku.meti.go.jp/s_joho/topics/pdf/240718.pdf

同勉強会において議論を重ね、主に発災から1週間程度の早期の支援を対象とした「助け合い」のネットワークにおける利用を想定し、近隣自治体等を巻き込み、地域飲食店で炊き出し提供可能な食数等の情報が見える化するアプリを開発しました(実際のアプリ開発は仙台デザイン&テクノロジー専門学校において実施。)

3. 大衡村と宮城県飲食業経営審議会が「包括連携協定」を締結

災害(地震、風水害その他の災害をいう。以下同じ。)時の炊き出し支援や関連する取組を大衡村と宮城県飲食業経営審議会が連携して推進し、地域における新た

な災害レジリエンスのあり方を創出することを目的として、包括連携協定が締結されます。

「大衡村・宮城県飲食業経営審議会包括連携協定締結式」において、炊き出しネットワークアプリの発表（デモンストレーションを含む）などを行うこととなりましたので、お知らせいたします。

なお、締結式は、審議会設立記念式典及び第 2 回戦略サミット/懇親会の一部として行われます。

開催日時:令和 7 年 6 月 11 日(水曜日)12 時 00 分～17 時 00 分

会 場:CROSS B PLUS

(宮城県仙台市青葉区大町1丁目 1-30 新仙台ビルディング 1 階)

概 要:宮城県飲食業経営審議会設立記念式典

炊き出しネットワークアプリの説明(デモンストレーション含む)

大衡村・宮城県飲食業経営審議会包括連携協定締結式

第 2 回戦略サミット(パネルディスカッション)等

出 席 者:宮城県黒川郡大衡村 小川ひろみ 村長

宮城県飲食業経営審議会 佐々木強太 理事長

学校法人滋慶学園仙台デザイン&テクノロジー専門学校

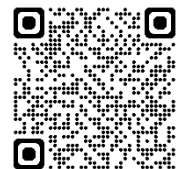
和田聡 教務部長

東北経済産業局 佐竹佳典 局長 他

詳細は下記の審議会ホームページをご覧ください。

URL:<https://u34xn.hp.peraichi.com/>

右記の QR コードからもアクセス可能です。



(本発表資料のお問合せ先)

東北経済産業局地域経済部製造産業課

情報政策・半導体戦略室長 井元

担当者: 浦、岸野

電話:022-221-4895(直通)

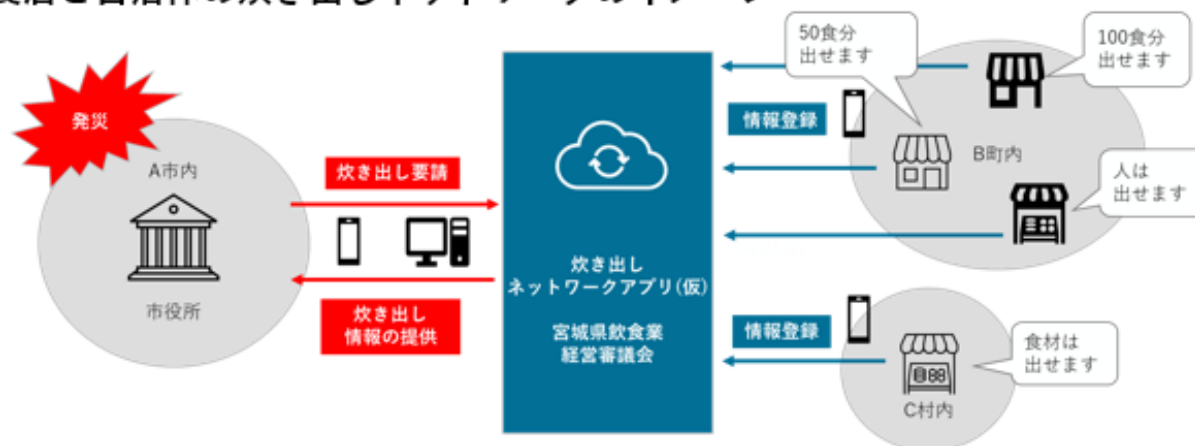
FAX:022-265-2349

東北経済産業局×地域飲食店によるDX協働企画（炊き出しネットワーク）について

主に発災から1週間程度の早期の支援を対象とし、近隣自治体等を巻き込んだ「助け合い」のネットワークを想定し、地域飲食店の炊き出しの提供可能な食数等の情報を見える化する基本アプリを開発しました。（実際のアプリ開発は仙台デザイン＆テクノロジー専門学校において開発。）

- 入力項目は、自治体から地域飲食店の依頼に必要な店舗名・連絡先等の基礎情報のほか、炊き出し可否に応じて入力項目を分岐させる形式とする。
- 炊き出し可の場合：出勤可能な日・場所、提供可能な食数、ガス・電気の使用の有無 など
- 炊き出し不可の場合：店舗スタッフなど人の協力の可否、食材・機器のみの提供の可否 など

地域飲食店と自治体の炊き出しネットワークのイメージ



主要メンバー

A市が被災した場合のイメージ。

例えば、C村が被災した場合には、A市内の飲食店は情報を登録し、炊き出しの実施主体に。

(株)ハミングバード・インターナショナル
(ハミングバード)

(株)飛海
(飛海)

(株)クロールアップ
(ててて天・noaddress)

(有)KYOTAファクトリー
(強太郎、強次郎、強三)

(株)絶好調
(鳥たか)

(株)サンワ・レストラン・クリエイツ
(蔵の庄)

(株)エムシス
(ひとくち餃子あずま)

(株)古岡屋
(不動産・業務用酒類販売)

(株)オールスパイス
(レストランHACHI)

NOBATTE
(NOBATTE)

(株)アプリラボ
(IT)

(株)カネサ藤原屋
(不動産・業務用酒類販売)